

2026 3/13 (金) 15:00 ~ 18:00
 ・
 14 (土) 10:30 ~ 18:00
 ・
 15 (日) 10:30 ~ 18:00

モンベル御徒町店 サロン4F
 〒110-0005 東京都台東区上野3-22-6 コムテラス御徒町



Qirase Mobile Museum

開催!

アンケート抽選会
 アンケートにお答えいただいた方に抽選で
 素敵な奥入瀬溪流商品をプレゼント!
 【A賞】奥入瀬溪流ツアー体験招待券100本
 【B賞】奥入瀬関連書籍200本
 【C賞】りんごジュース200本

トークイベント

奥入瀬と屋久島がつくる
 フィールドミュージアム
 3/14 (土) 15:00 ~ 16:30 河井大輔氏
 3/15 (日) 15:00 ~ 16:00 小原比呂志氏
 奥入瀬のスライドショー
 3/15 (日) 15:00 ~ 16:00 河井大輔氏

河井大輔氏 奥入瀬代表



青森県十和田市のNPO法人奥入瀬自然観光資源研究会理事。奥入瀬溪流を中心に、自然解説ガイド、執筆、写真による情報発信を行う。自然環境を学びの場として捉え「フィールドミュージアム」の考え方を軸に、持続可能な自然観光のあり方を探求している。



小原比呂志氏 屋久島代表

一般社団法人屋久島アカデミー代表理事。屋久島大学 Project 主催、北海道出身。1987年屋久島に移住。日本のエコツアーガイドの草分け「YNAC」の創立メンバー。

現在工事中である「奥入瀬(青樺山(あおぶなやま))バイパス」の完成後、国道102号奥入瀬渓流区間では通年での車両交通規制を予定しています。これにより、奥入瀬渓流は車から人中心の空間へと変わり、静かな環境の中で貴重な動植物を鑑賞できる「奥入瀬自然博物館」として生まれ変わります。「奥入瀬渓流 移動博物館」というキャッチフレーズで開催する今回のイベントは、奥入瀬の苔観察体験や映像鑑賞など、奥入瀬渓流の四季を東京にいながらにして体感することができる貴重な機会となっています。今年はその第二弾として屋久島と奥入瀬からスペシャルゲストを迎えてトークを盛り込みながら、奥入瀬の魅力に迫ります。

1 “ふさふさの苔&奥入瀬の神秘”を体感できる「ビック苔ウォール」の展示

まるで奥入瀬渓流の国道沿いに広がる石垣を彷彿させる「本物の苔」をルーペで観察。なぜ「奥入瀬が自然博物館」なのか?? 立ち止まるからこそ見えてくる世界観の象徴(ビジュアルボード)を展示。



“コケテラリウム”の展示販売&制作体験

2 コケテラリウムのSNSスポット

まるで、苔の森にいるかのような世界観で記念写真が撮影できるスポット。



3 コケテラリウム展示&販売

お部屋のインテリアとして、癒しの空間を演出してくれる「苔テラリウム」。サイズやテーマなど、様々な作品を数多く展示&販売。



4 コケテラリウムの制作体験

自分好みの苔テラリウムをオリジナルで制作。

【料金】お一人様：1回3,300円(持ち帰り)
【回数】1日4回(1回定員8名様)

事前お申込みはこちらから



【体験時間】

- 3/13(金)
 - ①15:30~16:30
 - ②17:00~18:00
- 3/14(土)・15(日)
 - ①10:30~11:30
 - ②12:00~13:00
 - 休憩 —
 - ③14:00~15:00
 - ④17:00~18:00

5 小さな自然界のリアルを体感顕微鏡コーナー

苔や変形菌など顕微鏡を使ってミクロの世界が楽しめる。



6 奥入瀬渓流を知るパネル展示&自然写真の展示

7 奥入瀬をもっと深く知る書籍やグッズ販売

特別展示

屋久島コーナー

屋久島アカデミーの取り組み紹介・屋久島のパンフレットや書籍の展示



交流会 3/14(土) 首都圏で暮らす 奥入瀬&屋久島ファンの集い

【会場】青森ねぶたワールド新橋店
【時間】19:00~21:00
【会費】6,000円
【定員】24名

お申込みはこちらから



お問合せ
青森県県土整備部道路課
TEL017-734-9651
NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会
TEL0176-23-5866

立ち止まるから見えてくる。